

事業概要

就職氷河期世代(概ね40代)のうち、長期間無業であった方などに対して、県内5箇所(うち2箇所サテライト)を核として、主に就労に向けた支援を行うことで、社会的自立を促進する。
委託先: 社会福祉法人高知県社会福祉協議会
NPO法人若者就労支援センターつながるねっと

事業目標(KPI)

- ◆若者サポートステーションにおける支援
 - 就職決定者数: 27人/年
 - 新規登録者数: 55人/年
 - 就職決定者以外の進路決定者数: 3人/年

こうち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム

- ・高知県商工会議所連合会・高知県商工会連合会・高知県中小企業団体中央会
- ・高知県経営者協会・高知県工業会・高知県社会福祉法人経営者協議会
- ・日本労働組合総連合会 高知県連合会・高知公共職業安定所
- ・高齢・障害・求職者雇用支援機構 高知支部・高知県社会福祉協議会
- ・南国市社会福祉協議会・高知県市長会・高知県町村会
- ・四国経済産業局地域経済部・高知労働局職業安定部
- ・高知県(商工労働部、子ども・福祉政策部)・高知県教育委員会(生涯学習課)

現状及び課題

◆高知県の現状

- ・35～44歳長期にわたり無業の状態にある方1,703人(人口比1.9%)
【就職氷河期世代活躍支援都道府県プラットフォーム設置要領(モデル都道府県)(推計値):内閣府】
- ・人口減少や高齢化により過疎化が進行している。
- ・弓状で山間部が概ねを占める地形であり、交通の不便さと時間を要することにより支援が行き届いていないケースがある。

◆課題

- ・就職氷河期世代(概ね40歳代)の社会的自立に向けた支援方法の充実

R4年度取組の変更点

◆職場体験

- 1hあたりの利用者手当を820円から853円に(高知県最低賃金と同額)。
- KPIの設定を、過去の実績等を基に上方修正

R4年度実施内容

◆就職氷河期世代(40代)への就労支援

<支援内容>

I 若者サポートステーション事業(委託事業)

- カウンセラーなどによる面談
- 来所困難な方のためのオンライン相談
- 就労につながる各種セミナーなど
- 職場体験による就労支援
- アウトリーチ型支援による出張相談・訪問支援、送迎支援など
- WEB広告などによる情報発信周知・広報活動の実施
- 職場開拓員による受入事業所の開拓や啓発活動

II 就職氷河期世代支援に携わる支援者向けの研修会の実施

就職氷河期世代の方々の社会的自立に向け、若者サポートステーション職員等を対象に研修会を実施する。受講者は、ソーシャルスキルや行動活性技法を取り入れた段階的かつ教育的なトレーニングプログラムについて学び、その活用のために必要な基礎的知識や技術を身に付けることで、資質能力の向上を図り、丁寧な就職氷河期世代支援へとつなげる。

これまでの成果と課題

KPI	R2		R3		R4	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
就職	6	10	13	27	13	31
登録	17	24	34	55	34	43
進路決定	1	1	2	1	2	4

◆課題点

- 職場体験の実施について
 - ・R2年度実施回数3件、実人数3人、就職者数2人(就職者2人とも体験先で採用)
 - ・R3年度実施回数7件、実人数6人、就職者数2人(就職者2人とも体験先で採用)
 - ・R4年度実施回数12件、実人数11人、就職者数9人(上記9人のうち、5人が体験先で採用)
- 想定数よりも少ない状況にある。実施することの有用性はあるので、利用促進や雇用増に向け、検討が必要

